第２回子育て部会議事録

令和元年11月７日（木）午後２時～午後３時

出席委員：佐藤部会長、竹島委員、吉藤委員、寺町委員、白銀委員、小池委員

欠席委員：田口委員、吉口委員

１　開会

２　子育て部会長挨拶

３　議題

（１）第２期芽室町子ども・子育て支援事業計画（素案）の提案・協議

　第２期芽室町子ども・子育て支援事業計画（素案）について一括で説明を行った。

竹島委員　子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業について、関係機関との連携体制を強化とあるが、具体的にどのような仕組みとなるのか。

事務局　子育て支援課子育て支援係が要保護児童対策地域協議会の事務局となり、情報を集約、適宜会議を設けます。

小池委員　一時預かり事業の利用料の無償化は、あくまで認定を受けた人のみとなるのか。

事務局　そのとおりです。

小池委員　子育て支援センターにて、月に１回土曜日の午前中に開放事業を行っているとあるが、どのくらい利用があるのか。

事務局　10組程度です。

小池委員　ニーズ調査の中で、土日や雨天時等に親子で遊べる屋内施設を求める声が多数聞かれたとあることからも、休日の開放事業の拡大をぜひお願いしたい。

事務局　検討します。

寺町委員　子育て支援センター相談件数が大幅に増えている。子育てに対する不安感が大きくなっていると思うが、なぜ件数が増えているのか。

事務局　これまで子育ての相談については保育士が対応していたが、助産師や保健師が配置され、様々な子育ての相談に対応できるようになったこと、また身近に相談できる人がいないという地域社会の変化によるものだと思われる。

寺町委員　相談内容はどのようなものがあるのか。

事務局　母親自身に対する相談が増えている。周りの人とのつながりが希薄化している中で、気軽に相談できる入口として機能しているのでは。

竹島委員　児童クラブや児童館について、定員に対し登録者数が大幅に超えているが、指導員等の配置は問題ないのか。

事務局　児童クラブの出席率は７、８割であり、職員配置については国の基準は満たしている。今後障がいのある子どもへの対応を考慮した場合、職員体制の検討は必要である。

　　　　児童館は１度来るだけでも登録となる。あいりすでは複数の部屋があるため譲り合いながら使用する場合もある。

小池委員　職員の確保に苦慮しているとあるが、なぜ指導員等は臨時職員なのか。

事務局　「学童」の頃は、共働き世帯も少なかったので短時間パートの職員を配置していた。時代の変化ととも「子どもセンター」となり、共働き世帯も増えて多くの児童が通っている。どうしても子どもがいる時間がメインとなるので、フルタイムの正職員を配置するのが難しい。安定した運営のために委託する市町村もある。今後も町で運営するのか、または民間委託を活用するのか、検討していく必要がある。

４　閉会

　次回の日程をお知らせし、午後３時閉会となった。